

なつかしの 映画を観る会



夏休みは、思い出の映画とともに

7
日

火垂るの墓 (アニメ) (1988年・88分)

監督：高畑 勲 スタジオジブリ作品

1945年、戦火が激しさを増す日本。清太と節子の兄妹は、空襲で家と母を失い、親戚を頼るも次第に冷遇される。幼い兄妹は二人きりで生きることを決意するが、それはあまりにも過酷な道だった。スタジオジブリが贈る、戦争の悲劇と、その中で懸命に生きた兄妹の姿を描いた感動のアニメーション。



14
日

きけ、わだつみの声 (1995年・130分)

出演：織田裕二、的場浩司、鶴田真由、緒形直人

第二次世界大戦末期、学徒出陣で戦場に送られた若き大学生たちの手記を映画化。死に直面しながらも故郷や家族、学問への思いを綴った彼らの遺書が、戦場の悲惨さと人間の尊厳を深く問いかける作品。



21
日

学校の怪談 2 (1996年・103分)

出演：野村宏伸、西田尚美、岸田今日子

山中に迷い込んだ子供たちが、廃校となった分校に閉じ込められる。そこは妖怪たちの巣窟だった。先生を救うため、そして学校から脱出するため、子供たちは勇気を振り絞って妖怪たちに立ち向かう。夏の日の忘れられない冒険を描いた、ちょっぴり怖いけれど心温まるファンタジー。

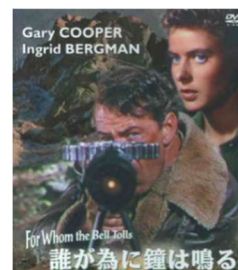


28
日

誰が為に鐘は鳴る (1943年・170分)

出演：ゲイリー・クーパー、イングリッド・バーグマン

ゲイリー・クーパー主演でヘミングウェイの小説を映画化。スペイン内戦を舞台に、反ファシストの米人教師とゲリラ兵士の愛と葛藤、そして過酷な運命を描く。戦場の緊迫感と人間ドラマが交錯する不朽の名作。



- ☆ 開場は午後1時。上映開始は午後1時30分です。
- ☆ 予約、整理券等はありません。
- ☆ 定員(20人)になり次第、入場をお断りしております。あらかじめご了承ください。

【お問い合わせ】霧島市メディアセンター

電話：0995-64-0919〔直通〕